

豊橋市と株式会社 TOWING による 持続可能な地域農業の実現に向けた協定の締結について

豊橋市は、持続可能な地域農業の実現に向け、地域の未利用バイオマスから地域農業の持続可能な発展に資する土壌改良剤を製造する独自技術を持つ株式会社 TOWING（トーイング）と連携協定を締結します。

■ 協定締結式について

1. 日時 令和6年1月30日(火) 午後3時00分～
2. 場所 豊橋市役所 東館4階 政策会議室
3. 出席者 豊橋市長 浅井 由崇
株式会社 TOWING 代表取締役社長 西田 宏平
4. 相互連携事項 ※裏面に全体像を記載
 - (1) 地域で課題となっている未利用バイオマス（もみ殻、畜糞堆肥、果樹等の剪定枝、野菜（植物）残渣等）の活用促進
 - (2) 上記のバイオマスからつくられた地域農業の持続可能な発展に資する土壌改良剤の活用促進など

ポイント① 地域農業の持続可能な発展と地域資源の循環を同時に実現

ポイント② 注目のスタートアップ 株式会社 TOWING と自治体との“初の連携協定”

【株式会社 TOWING の概要】

“本市の令和4年度アグリテックコンテスト入賞企業”

- 設立：2020年2月27日 名古屋大学発 グリーン&アグリテックベンチャー企業

- 事業内容

土壌微生物の培養技術を核に、バイオ炭に微生物を定着させた土壌改良剤“高機能バイオ炭”で、脱炭素・減化学肥料・減化学農薬を両立する農業エコシステム実現を目指す。

- ・高機能バイオ炭の製造、販売（通常3～5年かかる良質な土壌作りを1か月程で可能にする）
- ・地中への炭素固定によるカーボンクレジット

- 主な採択歴

- ・2022年10月：STI for SDGs AWARD 文部科学大臣賞
- ・2022年10月：J-Startup CENTRAL
- ・2022年11月：農水省 みどりの食料システム法 基盤確立認定事業者
- ・2023年12月：農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業

- 企業ホームページ：<https://towing.co.jp>

※HPの二次元コードはこちら→



※相互連携事項の全体像

